

令和6年9月11日14時00分
近畿地方整備局
近畿技術事務所

産・学・官の連携・協力による研究発表
～10/8「第21回 新都市社会技術セミナー」開催～

新都市社会技術融合創造研究会は、近畿地方整備局をはじめとする産・学・官の連携・協力によって様々な技術研究プロジェクトに取り組んでいます。
今回のセミナーでは、4プロジェクトの研究内容について発表します。

- 日 時 令和6年10月8日(火) 15:00～17:30
- 場 所 近畿地方整備局 1F共用会議室
大阪市中央区大手前3丁目1番41号
- 申込方法 事前申込制【先着100名、定員になり次第〆切】
下記URLより別紙参加申込用紙(Excel形式)をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、メールにて申込下さい。
<https://www.kkr.mlit.go.jp/road/shintoshikenkyukai/shiryo/shintoshimoushikomi.xls>
- 申込受付期間 9月11日(水)～9月30日(月) 正午まで
- 参加費 無料
- 取材について 報道関係の方の聴講は常時可能です。ご来場の際には、受付をお願いします(事前申込不要)。セミナー開催中の撮影は、進行の妨げとならないようご配慮下さい。
- その他 新都市社会技術融合創造研究会の活動内容については、当研究会ホームページをご覧ください。
<https://www.kkr.mlit.go.jp/road/shintoshikenkyukai/>

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先> 近畿地方整備局 近畿技術事務所
副所長 かまた 鎌田 よういち 洋一
技術情報管理官 なかの 仲野 よしひろ 悌弘
電話 072-856-1941 (代表)

第21回

産・学・官の連携で都市と地域の未来をひらく

新都市社会技術セミナー

(一社)全国土木施工管理技士会連合会
CPDS 学習プログラム認定(2ユニット)

日時 : 令和6年10月8日(火)15:00~17:30

参加費無料

場所 : 近畿地方整備局 1F 共用会議室

～ 講演プログラム ～

定員 100名 申込先着順

15:00 ~	開 会
15:10 ~	① 道路地下埋設物の三次元データ取得方法の検討およびその施工・維持管理における利活用に関する研究 プロジェクトリーダー 小山 倫史 (関西大学 社会安全学部 教授)
15:50 ~	② 再生骨材を利用した中温化アスファルト混合物の社会実装に向けた、現状課題の抽出から対応策の検討、実大載荷試験に舗装の耐久性評価に至るまでの総合的研究 プロジェクトリーダー 山本 貴士 (京都大学大学院 工学研究科 教授)
16:30 ~	③ ハイブリッド型繊維補強コンクリート舗装に関する研究プロジェクト プロジェクトリーダー 東山 浩士 (近畿大学 理工学部 社会環境工学科 教授)
16:50 ~	④ 長寿命コンクリート舗装の設計・施工・維持管理を行うためのマニュアル作成及び高耐久目地構造の開発 プロジェクトリーダー 小梁川 雅 (東京農業大学 地域環境科学部 教授)
17:10 ~	閉 会



【場所】
近畿地方整備局(大手前合同庁舎)
〒540-8586
大阪市中央区大手前 3-1-41
TEL:06-6942-1141(代)

・地下鉄谷町線、中央線「谷町四丁目」駅 徒歩2分

【会場】
1階 共用会議室

・参加は**事前申込制**です。
(受付:14:30~)

・駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

・発表資料の配布は行いませんので、下記URLからダウンロードし、ご持参ください。(10月上旬掲載予定)

主催 新都市社会技術融合創造研究会
<https://www.kkr.mlit.go.jp/road/shintoshikenkyukai>

【ご注意】CPDS 受講証明書を希望される方は、15時00分までに受付を済ませ、全ての講演を受講して下さい。証明書は閉会後に受付にて発行します。

新都市社会技術セミナー 参加申込用紙

NO.	氏名	会社名等	連絡先(TEL)	CPDS
1				
2				
3				

■申し込み方法

参加申込用紙に必要事項をご記入のうえ、下記メールアドレスに送付をお願いします。

【送付先】 〒573-0166 大阪府枚方市山田池北町11番1号

新都市社会技術融合創造研究会事務局 宛

TEL:072-856-1941 (代)

mail : kkr-ls-gijyu02@mlit.go.jp

なお、CPDS希望の場合は「CPDS」欄に「○」を記入してください。

■定員：100名（定員になり次第〆切ります）

■申込受付期間：9月11日（水）～9月30日（月）正午まで